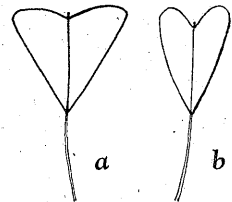


タ標本ハ別種デアリ、コノ際標本ヲ基準トシテ考へ、コレヲしまにしきさうニ用フベキデハナイトイフ事ニナル。L. ノ Sp. Pl. 等ニ出テキル種類ヲ解釋スルニ當ツテハ各々ノ場合ニ適應シタ考ヘ方ヲスル事が大切デアリ、Linn. Herb. ニ若シ L. ガ記載シタ當時カラノ標本ガアリ、ソレガ原記載ニ一致スル場合ニハ、ソノ標本ヲ基準トシテ解決シ、引用文獻ハ參考ニ止メルベキデ、Linn. Herb. ニ當時カラノ標本ガナイ場合ニノミ引用文獻ヲ基準トシテ解釋スルトイフノガ現今一般ニ認メラレ、自分モコレヲ妥當ト考ヘテキル。從ツテコノ場合ニモしまにしきさうノ學名ハ *Chamæsyce hirta* (L.) MILLSPAUGH ガ正シク、てりはにしきさうハ *C. hirta* var. *glaberrima* (KOIDZ.) HARA, comb. nov. (*E. hirta* var. *glaberrima* KOIDZ.) トナル、尙 WHEELER ハしまにしきさうハ米大陸原産ト考ヘ、アジアヘハ移入サレタモノトシテキル。

### ○なづなノ果實ノ形—草木手帖 No. 5 (木村陽二郎)

伊賀上野ノ黒川喬雄氏ヨリ上野町デ採集サレタなづなヲ草木研究會ニ送ラレタ。附記ニ「此ノなづなノ果實ノ形ハ少々變ニ思ヒマス」トアリ、ナルホド日本デ普通ノなづなノ果實トハ異ルノデアル。即チコノ果實即チ小莢果 *Silicula* ガ細長ク、東大植物學教室ノ内地及ビ小笠原島産ノなづなニハコノヤウナ形ハナクテ稍々三角形ヲナシテキル。臺灣ヤ滿鮮デハ然シ小莢果ノ長イ方ガ普通デアリ歐洲ノモ同様デアル。なづな *Capsella Bursa-pastoris* (L.) MEDICUS ノ變種品種ハ葉ノ切レ込ミ方ヤ果實ノ形ヤラ色々ソノ場ソノ場デツケラレテキテ統一アル名稱ガ無イカラ内地ノ植物ダケ見テ變種、品種ヲ記載スル事ハ無理デアル。ERNST ALMQUIST ノなづなノ研究 *Studien über die Capsella Bursa-pastoris* (*Acta Horti Bergiani* IV, no. 6, pp. 1-91, 1907) ヲ見ルニ 65 ノ基本種 (element species, Elementararten) ガアリ、筆者ノ手ニハ扱ヒカネ難物デアル。



*Capsella Bursa-pastoris*  
ノ小莢果 (×2). a ハ内地  
ノ普通型、b ハ黒川氏採集  
ノモノ。

〔正誤〕 本誌前號 (16 卷 1 號) ノ 11 頁 10 行 *Ptamogeton* ハ *Potamogeton*, 35 頁 4 行 *polyta* ハ *polita*, 39 頁 21 行 *Locostea* ハ *Lacostea*, 58 頁 17 行, 22 行, 及ビ下ヨリ 4 行ノ *alpicora* ハ *alpicola*, 59 頁ノ下ヨリ 3 行 *Stylax* ハ *Strax* ノ誤植ニ就キ訂正ス。